

新春のごあいさつ



栃木県市町村職員共済組合
理事長

星野 光利

明けましておめでとうございます。

組合員並びにご家族の皆様方におかれましては、健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

今年は日本でオリンピック・パラリンピックが開催されることから、熱気あふれる一年になることと思いますが、当組合においてもその熱気を取り込んで力強く進んでいく所存でございます。

さて、事業においては、昨年実施いたしましたアンケート並びにレセプト・健診データの分析結果から明らかとなった問題点を基に保健事業の見直しを行いましたが、それを事業に反映するための予算を組合会に提出していきます。

貯金事業につきましては、将来にわたり持続可能な事業とするため、本年4月より共済積立貯金の支払利率を1.5%から1.2%に引下げ、預入限度額3,500万円の設定を行います。皆様のご理解をいただけますようお願いいたします。

短期給付事業につきましては、高齢者医療制度への支援金等の全体の支出に占める割合が高くなっており、この支援金の加算・減算制度の指標のひとつとして、特定健康診査・特定保健指導の実施率が挙げられています。実施率の向上は組合員及び被扶養者の健康寿命の延伸にも繋がるものとして考えられることから、「第2期データヘルス計画」に掲げた目標達成に向けて、引き続き所属所と協働して参ります。

長期給付事業につきましては、昨年、国民年金・厚生年金の財政検証が行われました。この結果に基づき、厚生年金加入の適用拡大、保険料拠出期間の延長と受給開始時期の選択肢の拡大等、年金制度改正に関する法案が順次国会に提出される予定となっており、注視していかなければならないと考えています。

今後も共済制度及び事業の適正な運営のため、役職員一同、皆様のご意見をお伺いしながら新たな視点で進めて参りますが、事業運営にあたっては組合員と被扶養者の皆様のご理解が不可欠でございますので、何卒、引き続きご支援、ご協力をお願い申し上げます。

結びに、皆様方のますますのご健勝、ご多幸を心よりお祈り申し上げて、年頭のごあいさつといたします。

謹賀新年

◆市町村長側

理事長	星野 光利
理事	津久井 富雄
理事	和泉 聡
監事	齋藤 淳一郎
議員	佐藤 栄一
議員	大嶋 一生
議員	見目 匡
議員	小菅 一弥
議員	真瀬 宏子
議員	福島 泰夫

◆職員側

理事	小幡 淳一
理事	大貫 晴彦
理事	久保寺 康之
監事	長田 善志
議員	川田 昌弘
議員	瓦井 雅俊
議員	杉山 和正
議員	仁平 知明
議員	川上 誉之
議員	平山 賢二

学識経験監事

樋口 周二

事務局長

小山田 静子

他職員一同